

西南学院講座 in Tokyo

発達障害に対する 精神(心理)療法

—「関係をみる」ことについて考える

定員
50名
定員に達し次第
受付終了

2016年 **11月26日(土)**

● 9:15~16:45 (受付開始、開場 9:00)

会場 ステーションコンファレンス東京503CD室(サピアタワー5階)
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12

受講料 4,000円(事前振込。振込方法については追ってご案内いたします)

受講対象者 守秘義務を担う職務についている方々に限定

主催 学校法人 西南学院

講師 小林 隆児(西南学院大学大学院臨床心理学専攻教授)

進行役 佐川 眞太郎(東洋大学朝霞キャンパス学生相談室)

本企画のねらい 昨今、こころの臨床現場において発達障害は空前のブームの様相を呈しています。乳幼児から成人まで理解困難な事例はまず発達障害が疑われるほどです。それほどまでに拡散している発達障害をどのように理解したらよいか、いまだに混乱した事態が続いています。本講座では乳幼児期から成人まで、「関係」の視点で多くの事例に対して精神療法の実践を蓄積してきた本学教授小林隆児氏を講師に迎え、「関係をみる」ことはどのようなことか、具体的に参加者に体感してもらいながら、その幅広い実践の醍醐味を味わっていただきます。テキストとして『発達障害の精神療法』(創元社)(本体価格2,800円+税)を用います。講座当日特価にて販売します。なお、受講料にテキスト代は含まれていません。

スケジュール	
9:15-10:45	「関係をみる」ことを体感しよう
10:55-12:25	事例を通して考える(その1) 乳幼児期
12:25-13:25	休憩(60分)
13:25-14:55	事例を通して考える(その2) 学童期から成人期まで
15:05-16:35	関係に焦点を当てた治療は従来のそれとどのように異なるのか
16:35-16:45	質疑応答

※講座の運営に支障をきたす行為をされた場合は、ご退席いただく場合がございます。

※受講申し込みについては、裏面をご覧ください。

問い合わせ・
申し込み先

西南学院東京オフィス(サピアタワー10階)

TEL 03-5220-3737 FAX 03-5220-3838 E-mail tokyo@seinan-gu.ac.jp URL http://www.seinan-gu.ac.jp/tokyo_office/to_outline.html

開室時間 平日 9:30~18:30 / 土曜日 9:30~17:00 (日・祝日、学院の定める休日は閉室。9月~2月の土曜日は閉室)

『西南学院講座 in Tokyo』 受講申込書

- [記入上のご注意] ①住所・氏名(フリガナ)・電話番号は、必ずご記入ください。
②年齢・職業等については、受講者層を把握し、講座の運営に役立てるために使わせていただきますので、お差し支えない範囲でご記入ください。

受講講座名	発達障害に対する精神(心理)療法 ―「関係をみる」ことについて考える		
住所	〒		
フリガナ			
氏名			
電話番号			
年齢	才	職	業
今回の講座を どのような機会や媒体で お知りになりましたか?			

講師略歴

小林 隆児 (こばやし りゅうじ)

1949年鳥取県生まれ。児童精神科医、医学博士、日本乳幼児医学・心理学会理事。九州大学医学部卒業。福岡大学医学部精神医学教室入局後、大分大学、東海大学、大正大学を経て、現在、西南学院大学大学院人間科学研究科臨床心理学専攻教授。

乳幼児体験がこころの臨床に及ぼす影響を探究しつつ、従来の発達障害を初めとする精神疾患理解の脱構築に取り組んでいる。著書に『自閉症の発達精神病理と治療』『自閉症と行動障害』『自閉症とこころの臨床(共著)』『自閉症のこころをみつめる』(以上、岩崎学術出版社)、『自閉症の関係障害臨床』『自閉症とこころの成り立ち』『関係』からみる乳幼児期の自閉症スペクトラム』(以上、ミネ

ルヴァ書房)、『自閉症の関係発達臨床(共編)』『発達障害の感覚・知覚の世界(共著)』(以上、日本評論社)、『よくわかる自閉症』(法研)、『関係からみた発達障害』(金剛出版)、『子どものこころを見つめて(小倉清・村田豊久対談、聞き手小林隆児)』『「甘え」とアタッチメント(共編)』『こころの原点を見つめて(小倉清との共著)』(以上、遠見書房)、『甘えたくても甘えられない』(河出書房新社)、『あまのじゃくと精神療法』(弘文堂)、『人間科学におけるエヴィデンスとは何か(共編)』(新曜社)、今年に入り『発達障害の精神療法』(創元社)を上梓し、『自閉症スペクトラムの症状を「関係」から読み解く(仮題)』(ミネルヴァ書房)を近く刊行予定。

お申し込みは、この用紙に記入のうえ、FAX または郵送にて受け付けます。この用紙以外の任意の用紙またはハガキ、メールでも受け付けています。その場合は、必ず件名に『西南学院講座 in Tokyo』と記入してください。(申込受付確認の返信はいたしませんので、ご了承ください。)

お申し込みは先着順に受け付け、**9月上旬から** 順次、受講案内・受講料振込用紙を送付させていただきます。

西南学院東京オフィス

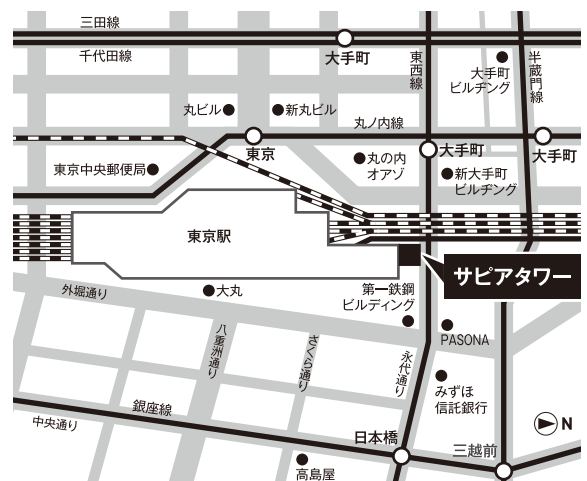
〒100-0005

東京都千代田区丸の内1丁目7番12号 サピアタワー 10階

TEL.03-5220-3737 FAX.03-5220-3838

メールアドレス tokyo@seinan-gu.ac.jp

開室時間 [平日] 9:30~18:30 [土曜日] 9:30~17:00
※日、祝日、学院の定める休日は閉室。9月~2月の土曜日は閉室。



JR東京駅から 新幹線専用改札口(日本橋口)より 徒歩約1分
八重洲北口改札口より 徒歩約3分
地下鉄東西線大手町駅から B7出口直結(サピアタワー地下入口)

[個人情報のお取り扱いについて]

受講申込時にお預かりした上記の個人情報は、当講座の実施・運営ならびに次回の講座や本学院主催の講演会等のご案内に使わせていただき、他の目的には使用いたしません。なお個人情報は、紙および電子データで保存し「西南学院個人情報保護規定」、「西南学院個人情報取扱手引」に則って、第三者への無断提供、紛失、遺漏、改ざん等が無いよう、適切に管理いたします。